

## 令和元年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業

事業推進3年目を迎えた今年度は、昨年度に設置した下記(1)の3つの作業部会を重点的に遂行した。また、那覇市の在宅医療と介護の円滑な連携を目的とした研修会や講演会、市民を対象としたフォーラム等を開催した。

### (1) 那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会及び作業部会

那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会において事業全体や市民フォーラムに関する協議、また特に下記の作業部会の進捗・報告を行った。

#### ①那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会(第1回～第3回)

#### ②作業部会A『入退院支援の推進』改め『入退院および救急医療時の情報共有支援の推進』(第1回～第4回)

・医療・介護関係者との意見交換会(退院支援看護師1回、介護支援専門員・地域包括支援センター2回、リハビリ職1回、管理栄養士2回、医療ソーシャルワーカー1回、薬剤師3回)を実施し、多職種の合意形成のもと『入退院支援連携コンセンサスブック』の作成に取り組んだ。

・「那覇市入退院支援連携ルール及び情報共有ツール運用」に向けたキックオフ集会を開催(令和元年8月28日(水)参加者189名)

・「救急病院および消防局との意見交換会」(第1回)を開催し、救急現場における情報共有の課題について協議した。

#### ③作業部会B『介護関連施設と医療との連携』(第1回～第6回)

・「有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅と医療・行政との連携に関する意見交換会」を踏まえて『那覇市版 住宅型有料老人ホームと医療との連携ポイント集』の作成に取り組んだ。

・「有料老人ホーム、サービス付き高齢者住宅と医療・行政との連携に関する意見交換会」(第2回～第3回)

#### ④作業部会C『在宅医療・介護の充実』(第1回～6回)

・住民向け在宅医療・介護普及啓発講演会(第1回～第2回)、支援者向けACP講演会(5回)を開催した。また、医療・介護従事者(退院支援看護師、管理栄養士、介護職)を対象に、「在宅医療同行訪問研修」を実施した。

### (2) 那覇市在宅療養支援診療所連絡会

在宅療養の核となる在宅療養支援診療所による那覇市在宅療養支援診療所連絡会を約2ヶ月に1度の割合で在宅医療に関する問題点について協議した。

・那覇市在宅療養支援診療所連絡会(第5回～第9回)

### (3) 那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会

在宅医療担当理事、那覇市医師会副会長、検診部所長で構成され、那覇市在宅医療・介護連携推進事業における具体的取り組みについて協議することを目的に平成30年8月より発足した。今年度は主に「在宅医療推進のための地域における多職種連携研修会」や「在宅医療・介護連携における救急医療との連携」について協議を行った。

・那覇市医師会 医療・介護連携運営委員会(第9回～第20回)

### (4) 医療・介護関係者向け研修会

今年度も医療・介護関係者を対象とした下記研修会を実施し、多職種間でのディスカッションを通して連携強化を図った。今年度より在宅医療における多職種連携研修会を現場に即した内容を体系的に実施することを目的に6つのテーマを1クールとした「那覇市在宅医療・介護スクラム塾」を実施している。本研修会と併せて「在宅医療同行訪問研修」を組み入れることで、研修会で得た知識や情報を実際の在宅医療の現場で確認、学ぶ機会を提供している。

【大症例検討会】

司会進行・座長：嘉数朗（那覇市医師会 在宅医療・地域包括ケア担当理事）

回	開催日	症例・発表者	参加数
1	平成31年 4月18日	症例①：『自慢の歯科衛生士』 発表者：高良歯科医院 副院長 高良 孔明 氏 症例②：『があじゅう者の心不全管理』 発表者：しなさき訪問看護ステーション 管理者・看護師 屋比久 絵美理 氏	46名
2	令和元年 6月20日	症例①：『在宅診療所におけるMSWの役割』 発表者：ゆずりは訪問診療所 医療ソーシャルワーカー 宮城 有 氏 症例②：『地域で孤立しがちな独居の高齢者を医療につなぐには・・・？』 発表者：那覇市地域包括支援センター若狭 主任ケアマネジャー 島袋 昌子 氏	57名
3	令和元年 10月17日	症例①：『離島支援における訪問リハビリの役割を考える ～認知症事例を通して～』 発表者：大浜第一病院 訪問リハビリセンターあめくの杜 作業療法士 上前 奨伍 氏 症例②：『在宅・独居のご高齢者の一例』 発表者：そらくクリニック 院長 甲口 知也 氏	48名

【在宅医療における多職種連携研修会：那覇市在宅医療・介護スクラム塾】

司会進行・座長：嘉数朗（那覇市医師会 在宅医療・地域包括ケア担当理事）

回	開催日	テーマ・発表者	参加数
1	令和元年 11月7日	講義①：『私の在宅医療』 講師：首里 千樹の杜クリニック 副院長 安里 千文 氏 症例②：『認知症について ～医学的・心理的な理解とケア・対応～』 講師：城間クリニック 院長 城間 清剛 氏	92名
2	令和2年 1月16日	講義①：『私の在宅医療・看護 ～住み慣れた地域で住遂げるための新サービスの提案～』 講師：名嘉村クリニック 看護師 上原 ひろみ 氏 講義②：『がん緩和ケア』 講師：シャロンクリニック 院長 上間 一 氏	86名

【その他研修会】

回	開催日	研修名・テーマ・発表者	参加数
1	令和元年 5月16日	【介護職から医療職向け研修会】 テーマ：『身寄りのない方の支援時の連携について・・・』 発表者：居宅支援センター いしだ介護保険相談所 介護支援専門員 金城 和彦 氏 講師：ゆいま～る法律事務所 弁護士 寺田 明弘 氏	82名
2	令和元年 8月24日	【介護職から医療職向け研修会】 第1回沖縄県医療介護連携セミナー テーマ：『介護のリーダーシップ』 講師①：株式会社Join for Kaigo 秋本 可愛 氏 講師②：株式会社いきがいきクリエーション 鈴木 大吾 氏	138名
3	令和元年 10月7日	【那覇市医師会・南部地区医師会合同研修会】 講演：『病院勤務医の在宅医療参入への試み』 講師：那覇市医師会 在宅医療担当理事 嘉数 朗 氏 事例検討：『「その人らしく生きる」を地域で支える ～生活と医療をつなぐ訪問看護～』 講師：訪問看護ステーションはえばる 訪問看護認定看護師 宮城 愛子 氏	90名
4	令和2年 1月28日	【医療職から介護職向け研修会】 「第3回有料老人ホーム・サービス付き高齢者向け住宅の 経営者及び管理者と医療・行政との連携に関する意見交換会」	37名

		講演：『那覇市消防局・情報提供書』について 講師：那覇市医師会 在宅医療・地域包括ケア担当理事 嘉数 朗 氏 説明：『ポイント集の内容・説明』について 講師：那覇市協働大使 運営委員 佐久川 伊弘 氏 ワールドカフェ：『医療・行政との連携ポイント集を使いこなそう』	
5	令和2年 2月12日	<b>【アンガーマネジメント研修会】</b> 講演：『怒りのコントロール法を知って仕事に活かそう』 講師：一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメント シニアファシリテーター 萩原 知子 氏	109名

(5) 令和元年度 那覇市在宅ケアネット大懇親会

日時：令和元年11月16日（土） 19:00～22:00

場所：ライブスポットアパッチ

参加者：111名

在宅医療・介護に携わる多職種が一堂に会し懇親を深めることを目的に那覇市在宅医療・介護連携支援ネットワーク協議会にて計画し開催した。今回で6回目となり、会を重ねるごとに参加者が増え大盛況であった。

(6) 令和元年度 那覇市在宅医療・介護連携推進事業『市民フォーラム』

日時：令和元年12月22日（日） 午後2時～午後4時

場所：琉球新報・3階ホール

テーマ：『最期まで地域で自分らしく楽しく生きるコツ♪』

司会：フリーアナウンサー 多喜 ひろみ 氏

第1部：創作劇：『夫婦船（みーとうぶに）』

第2部：対談：『命しるべ～いのちの道標パンフレット～』

登壇者：中部徳洲会病院 在宅緩和ケア科医長 新屋 洋平 氏

フリーアナウンサー 多喜 ひろみ 氏

第3部：シンポジウム：『命しるべ』について

登壇者：那覇市在宅医療介護連携支援ネットワーク協議会委員、新屋洋平氏、

多喜ひろみ氏